（表　題）　○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

論文の種類文の種類

※黄色マーカー部分、青枠、青線は削除してご使用ください。

（所　属）　○○○大学○○学部1)

　　　　　　○○○○○大学病院2)

　　　　　　○○大学大学院助産学分野3)

（著者名）　○○　○子 1）　○○　○美 2）　○○　○男 2）3）　○○　○子 3）

○○　○恵 1）3）

文字数は抄録から文献までのスペースを含めない文字数でカウントする。（この線より下の文字をカウントする）

抄録（速報を除いて500字以内）

○○○…，○○○…。（句読点は「，」「。」で統一する）

キーワード：○○○，○○○，○○…　（5語以内）

Ⅰ．緒言（目的）

　○○○…

Ⅱ．研究（実験）方法

表１

　○○○…

Ⅲ．成績（結果）　（「Ⅲ．結果」等、項目名は適宜変更してご使用ください）

　○○○…

図１

Ⅳ．考察

　○○○…

Ⅴ．結語

　○○○…

（利益相反に関する事項の開示）

本論文内容に関連する利益相反事項はない。

又は

著者〇〇〇〇は△△△△との間に本論文内容に関連する利益相反を有する。

記載項目、記載の順番、ピリオド、カンマの別など、

原稿執筆要領に沿った記載をお願いします。

文献

（雑誌の場合の例）

1）佐藤太朗，青木二郎，山田三郎，他．思春期の月経異常．母性衛生．2013，54（1），1－10．

2）Johnson H, Smith EC, Wilson P, et al. Premature labor and infant mortality. Am J Obstet Gynecol.

2012，159，65－68．

欧文書誌情報は略記する。（Pub Medなどで確認）「American Journal of Obstetrics and Gynecology」

→「Am J Obstet Gynecol」